

品質保証研究会 第14回通常総会 議事録

[日 時] : 平成16年5月24日(月) 13時30分～17時

[場 所] : 日本工業倶楽部 2階大会堂

[出席者] : 37名、委任状49名(計86名)

[配布資料]

- (1) 第14回通常総会議事次第
- (2) 平成15年度活動報告 [第1号議案-1]
- (3) 平成15年度収支計算書 [第1号議案-2-1]
- (4) 貸借対照表 [第1号議案-2-2]
- (5) 平成16年度活動計画 [第2号議案-1]
- (6) 平成16年度収支予算案 [第2号議案-2]
- (7) 平成16年度役員候補者 [第3号議案]
- (8) 定例研究会平成15年度活動報告書
- (9) 実務者のためのヒューマンエラー分析マニュアル(基礎解説編)
- (10) 特別講演「究極のQMSモデル「持続可能な成長」」
- (11) QASGニュース47号
- (12) 会員名簿(総会参加者名簿及び全会員名簿)

[議 事]

1. 第14回 通常総会

- (1) 開会宣言 司会者より開会宣言があった。
- (2) 会長挨拶 班目会長より、「平成15年度は原子力の品質保証として歴史的な年度であった。原子力における安全のための品質保証の定着化は、電気事業者のみでなく関連企業及び国民と一体で取り組んで行く必要がある。品質保証の考え方は浸透してきているが、あり方も含め議論し、わが国に品質保証の文化を広げ根づかせていきたい」との挨拶があった。
- (3) 議長選任 会則/細則に基づき、班目会長が議長に選任された。
- (4) 議案審議 第1号議案から第3号議案まで審議され、何れも原案どおりで承認された。
- (5) 新役員紹介 平成16年度役員の自己紹介による挨拶があった。
- (6) 閉会宣言 司会者より閉会宣言があった。

2. 平成15年度定例研究会活動報告

第1, 第2グループリーダーより、各定例研究会の平成15年度の活動成果につき報告があった。

3. 特別講演

「究極のQMSモデル「持続可能な成長」」と題して、飯塚悦功氏(東京大学大学院工学系研究科)による講演を実施した。

— 以 上 —

[承認捺印欄]

会 長	副会長	総 務 幹 事	
班 目	平 野	永 田	

監 事	
渡 邊	三 浦